

# シルバー 世たがや

Vol.162/163

2020. 秋号



晩秋の砧公園にて

撮影：北村ふ志江

- ・慣れた道路(ミチ) かくれた死角 ひそむ事故
- ・慌てるな 心を鎮めて 転倒防止
- ・「安全」は 自分の注意でつくるもの 令和2年度「安全標語」入選作品



## ★★ 目 次 ★★

- 2 P …… 清宮会長 挨拶
- 3 P …… 令和2年度定時総会が開催されました
- 4 P …… 事務局だより 安全だより

# センター運営の現状について

公益社団法人  
世田谷区シルバー人材センター

会 長 清宮 茂光



会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。コロナ禍の中、日々の就業に精励されている会員の皆様に改めて感謝申し上げます。

緊急事態宣言が解除され、日常生活は戻りつつありますが、新型コロナウイルスの新規感染者数は首都圏を中心に依然として多数報告され、感染拡大が予断を許さない状況にあります。

こうした中、6月18日、令和2年度の定時総会が、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した中で開催されました。委任状及び議決権行使書による参加にご協力いただきありがとうございました。総会の詳細は別掲の記事をご参照ください。

当センターの事業も新型コロナの影響を受け4月、5月は前年実績を下回りました。また会員数についても4月、5月は入会説明会が実施できず、昨年7月以降順調に伸びてきた会員数も一時伸びが止まっていました。

しかし事業実績は6月に入り徐々に回復しつつありますし、停滞していた会員数も6月から開始したオンライン方式や個別面談など新しい入会説明会のあり方を工夫した結果、その数を伸ばしつつあります。

一方、センターの運営についてもコロナの影響は避けられず、委員会や部会、地域の会議などは3月以降感染防止の観点から開催を見送っていただいていますし、当センターの機関紙「シルバーせたがや」も休刊を余儀なくされるなどこれまでに経験したことのない事態に直面しています。当面は理事会を要とした運営を行ってまいります。

冒頭に申し上げたとおり、まだ新型コロナウイルス感染が終息に向かうという状況ではありません。会員の皆様におかれては、引き続き「手洗い」や「マスクの着用」、「三つの密を避ける」など感染防止対策を徹底していただくようお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度の「シルバー感謝祭～就業感謝のつどい～」及び「いきいきせたがや文化祭」は中止となります。会員の皆様のご健康を第一に考えての判断になりますのでご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

# 令和2年度定時総会 が開催されました



## (会場の様子)

令和2年度定時総会が6月18日(木)宮坂区民センター大会議室にて開催されました。今総会は、新型コロナウイルス感染症に関する国の緊急事態宣言が5月25日に解除された後の開催でしたが、感染防止に万全を期した対策の下で開催日を迎えました。委任状または議決権行使書の活用を呼び掛けた結果、議決権総数2,984名に対し23名の出席数を含めた過半数の1,992名の定足数が満たされ、総会は有効に成立いたしました。



## (受付の様子)

議事に先立ち清宮会長の挨拶として、前例のない形での総会開催の説明、会員拡大の成果と引続き努力すべき安全就業について述べられるとともに今後予測できない状況下の感染防止に基づく新しい生活様式での会員の健康管理を祈念する内容でありました。角屋会員の司会のもと議長には、永田会員(下馬・上馬の組長)が選任され議事進行にあたりました。

議事は、あらかじめ会員宛に送付された通知および議案書に従い進行され、第1号議案である令和元年度決算は宮内常務理事の事業報告および市野監事の監査報告の後審議が行われ、賛成多数で承認されました。次に令和2年度の事業計画および予算の報告が宮内常務理事により行われました。

次第終了後に、出席会員より過年度決算に関する質問があり、宮内常務理事により説明がなされました。閉会時、山田副会長より会員の皆様にはコロナ感染防止対策に十分留意した上安全就業を目指していただきたい旨の挨拶がありました。

今総会は例年とは異なり、来賓挨拶・表彰等セレモニーが省略され、会場も小規模とし3ヶ所から外気を取り入れ、席は四方1m強の間隔をあける、演壇・議長席・役員席等はアクリル板を設置する等厳戒態勢下で、開始後およそ1時間強で終了しました。



(山田 副会長)



(清宮 会長)



(永田 議長)



(市野 監事)

## 事業報告

令和2年度(4月~7月)

(対前年度比)

- ・会員数 3,031名(34人増)
- ・受注件数 6,074件(1,294件減)
- ・契約金額 3億7,466万円(約6,222万円減)
- ・就業率 62.9%

事業実績は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言を受けて4月から7月までの事業実績(公共・民間全体)累計は前年度比マイナス6,222万円となり、マイナス14.2%となっています。特に民間部門はマイナス幅が大きく前年度比20.8%減となっています。緊急事態宣言下の5月の実績はマイナス22.8%と大きな減額でした。しかし6月7月の実績は回復傾向となっています。直近の7月の前年度比率はマイナス7.9%と復調してきています。

会員数は前年同月と比べると34名増となっていますが、昨年度末の会員数3,121人からは90名の減少となっています。これも新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、4月と5月の入会説明会が開催できず、入会者が0名だったことが大きな要因です。しかし6月以降は感染対策をしっかりと取りながら1対1による個別入会説明会とオンラインの入会説明会をいづれかを毎日開催し、入会者数を確保し前年度比でプラスを維持しています。

## ~安全だより~

令和元年度の就業中の事故は、傷害が15件、賠償が9件となりました。傷害事故は、就業や帰宅途上での転倒による骨折が多く、重篤事故も発生しています。また、賠償事故も、注意を怠ったために発生したものが多くなっています。

今年度は、下表のと通りの発生状況ですが、都全体では、新型コロナの影響で4月~5月の就業が減少する中でも、事故は昨年に比べて倍増しています。就業にあたっては、ご自身の安全はもとより、就業中の賠償事故の回避にも十分な注意を払うことが必要です。特に、車両を使つての就業にあたっては、万一事故が発生したときは、本人だけでなく多くの人に迷惑をかけることにもつながります。

新型コロナの感染拡大は予断を許しません。世田谷区の陽性患者数は、都内で2番目の多さです。これからも3密を避け、マスクの着用や手洗いの徹底を続けましょう。

## 【傷害事故】(令和2年度 現在)

件数	月日・時間 天候	発生区分	就業内容	事故発生状況	傷害内容	入・通院 日数
1	6月9日 8時40分 雨	就業中	屋内清掃作業	ごみ置き場からごみを運んでいる時に、扉の敷居につまづき転倒し、右膝を地面に強打した。	右ひざの 損傷	通院見込み 30日
2	6月26日 7時 曇	就業中	駒沢自転車等駐 車場の管理業務	受付業務中、利用者が利用券を購入するため、会員にエンジンをかけたままの原付を預けた。その際、会員がアクセルを回してしまい、原付の急発進とともに会員も前方に進み、右腕の手首から肘までを管理室の壁に擦って転倒した。	擦過傷	通院見込み 6日
3	7月18日 16時45分 雨	就業中	成城学園駅前 自転車整理誘導	整理誘導の就業中に雨が降ってきたので、雨宿りをしていた。その後、雨が止んだので就業に戻ろうとした際、階段を踏み外し落下。右半身を強打した。	打撲	通院見込み 20日

## 【賠償事故】(令和2年度 現在)

件数	月日・時間 天候	発生区分	就業内容	事故発生状況	損害内容	損害程度	損害額 (円)
1	7月13日 8時40分 雨	就業中	家事援助 サービス	窓ガラス清掃のため網戸を取り外し、庭に二枚の網戸を立てかけておいたところ、一枚の網戸が強風にあおられて倒れた。その際に、別の網戸の角にあたり、穴を開けてしまった。	網戸1枚	一部破損	9,350
2	7月13日 10時30分 曇	就業中	植木の梯子 運搬	植木剪定作業で使用する梯子等をトラックで運搬中、荷台の梯子が走行中の振動で荷崩れ、三脚が車体よりはみ出していた。その部分が石造りの門柱に接触。それにより門柱の一部を破損した。	石造りの 門柱	一部破損	73,590

## 令和2年度地域活動懇談会について

新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度の地域活動懇談会につきましては全ての組で中止となります。

会員の皆様のご健康を第一に考えての判断になりますのでご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。

さわやか相談  
《実施の見合わせ》

- ◆現在、新型コロナウイルス感染防止のため、さわやか相談の実施を見合わせております。今後の感染状況を見て、再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。

## 配分金振込み予定日

配分金振込みは支払日に指定口座へ入金されますが、給与振込みと違い、全ての口座へ午前中に入金されるわけではありません。ご了承願ひます。

- ・10月14日(水)・11月16日(月)
- ・12月14日(月)

編集後記 コロナ禍のあおりで2020.夏号が休刊となり、楽しみにされていた会員の方には申し訳ありませんでした。2020.秋号はとと思ったらまた感染拡大となり、やむなく内容は絞りましたが、会員間のよりどころとして、このたび発行にこぎつけました。2021.新年号は、いつもどおりの内容で会報誌をお届けできるように部会員一同取材編集作業をがんばります。会員の皆様もお元気で過ごしてください。

部会長記

## 表紙の写真



晩秋の砧公園にて、黄金絨毯を踏みしめながらヴァイオリン二重奏の心地よい音色に誘われ、ふと立ち止まり楽しみました。

(北村ふ志江)

会費(年1,000円)が未納の方は、宮坂本部または鳥山支部へ早急にお納めください。



令和2年10月1日発行 通算第162/163号 編集発行：公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター

本 部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 ☎03(3426)9211(代)

▼ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/setagaya/>

鳥山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ☎03(5316)1371

検索 → 「世田谷区シルバー」